教育委員会のことば

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして、保護者の皆様にも心からお祝いを申し上げます。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、例年とは違った卒業証書授与式となりましたが、今日は皆さんにとって小学校を卒業する日であると同時に、中学校に向かって旅立つ日であることには変わりがありません。

その門出にあたり、教育委員会からはなむけの言葉を贈ります。さくら市教育委員会は「気力・体力・学力№１」を掲げ、学校・保護者・地域の皆さんと一体となって、努力をしているところです。卒業生の皆さんは、そうした応援に応え、学習・スポーツ・文化的な面においてこの６年間で実力をつけ、特に「学力向上」においては、個々人に確かな学力が身についています。とてもすばらしいことです。

４月からはいよいよ中学校生活のスタートです。皆さんの学校環境は大きく変わります。学習、友人、部活動など、慣れるまでには多少時間がかかるかもしれません。しかしやるべきことは同じです。時間を守る、掃除をしっかりする、あいさつをしっかりする、毎日の学習に真剣に取り組む、といった当たり前のことを当たり前に普段の学校や家庭生活の中で続けていってほしいと思います。このことは**「凡事徹底」**という四文字熟語で表すことができます。誰にでもできる平凡なことを、誰にでもできないくらい徹底して続けることから、偉大なことや非凡なことが生まれてくると思います。ぜひ**「凡事徹底」**の四文字を心に留め置き、当たり前のことを丁寧に坦々と続けていきながら、夢と希望をもって中学校生活を送ってほしいと願っています。

結びに、子どもたちを温かく見守り、愛情を込めて育ててくださった保護者の皆様、そして校長先生はじめ教職員の皆様、学校に関わってくださった全ての方々に感謝申し上げますとともに、卒業生の皆さんの輝かしい未来に幸あれと祈念して、教育委員会のことばといたします。

コンタロー先生

令和２年３月１９日

さくら市教育委員会

※　表紙の「絆」の文字は「し」「ん」「じ」「あ」「い」のひらがなで構成されています。